



2017-2018年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリー： 変化をもたらす

RI 会長
イアン H. S. ライズリー

第2720地区ガバナー 永田 壮一
第2720地区ガバナーエレクト 高山 泰四郎
大分第3グループガバナー補佐 荒金 信治

第2720地区 大分第3グループ

別府東ロータリークラブ

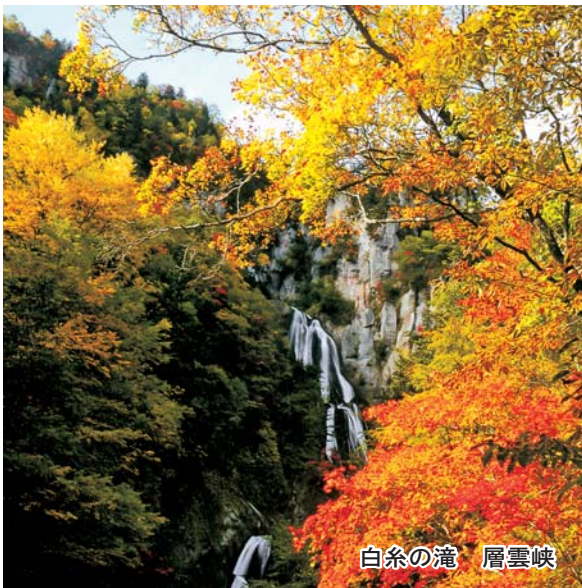
例会日：毎週木曜日 12時30分
例会場：杉乃井ホテル
ホテルサンバリアアネックス
事務所：別府市西野口1番1号
〒874-0931 (青山通りビル3階)
TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
E-mail: jigoku@beppuhigashi-rc.jp
http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 長野 勝行 幹事 久保田高史

VOL. 39-No. 15 2017年10月19日

第1843回例会

公共イメージ委員長 瑞木 一博



白糸の滝 層雲峡

“歴史と伝統を継承し、
活動的なクラブにしよう”
別府東RC 会長テーマ

一経済と地域社会の発展月間(米山月間)一

■ 点 鐘 12時30分

■ ロータリーソング 君が代・それでこそロータリー

■ 唱 和 四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■ ゲスト
金 庸 性くん (2017学年度米山奨学生 別府大学
国際経営学科 在学中)

佐竹 亨氏
(カウンセラー 日田RC/米山奨学委員長)

■ 出席報告 委員長 後藤 誠一

本	会員総数	41名	ゲスト	4名
	出席数	23名	ビジター	0名
日	欠席数	9名	出席率	71.88%
前々回の出席率		68.57%	修正出席率	71.43%
		100%	通算	1578回

出席規定免除(a)：荒金

出席規定免除(b)：岩瀬、樽谷、杉本、幸、西、
檀上、梅野、箕作

名誉会員：西村

■ 欠 席

安部、一力、石田、笠木、中塚、梅津、渡邊、
山下(唱)、但馬

山名健太郎氏 (RI第2720地区米山記念奨学委員会
委員・米山学友委員会 委員)
全紅女さん (RI第2720地区米山学友会
前年度会長)

■ 会長の時間 会長 長野 勝行

皆さん、こんにちは。

まずは先般の伯父の通夜、葬儀にご参列頂きました皆様、ありがとうございました。お陰様で無事に終えることができました。重ねて御礼申し上げます。

さて、今月は米山月間ということで、米山奨学生の金君に卓話を行って頂きます。

カウンセラーの佐竹さんにも日田からお越し頂きありがとうございます。

そして、学友会の前年度会長の全さんは当クラブが世話クラブとなり2005-2006年度に米山奨学生として活躍されていました。

その時のカウンセラーが私の父でした。巡ってきたご縁に感謝致します。

また、山名さんにも先般中止になったセミナーについて少しお話しをして頂きます。

よろしくお願い致します。

■ 幹事報告

幹事 久保田高史

本日は『奉仕活動支援の積立ランチ』の日です。
会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

1. 「第6回日台ロータリー親善会議」開催のお知らせ

開催日 平成30年3月1日(木)
12:00~13:50 登録受付(友愛の家)
13:30~13:50 幹部会議
(参会者へは別途ご連絡致します)
14:00~17:30 親善会議
18:30~20:30 懇親会
会場 漢来大飯店9階国際ホール
(台湾・高雄市)
<http://www.grand-hilai.com/?lang=ja>
登録料 日本の会員15,000円/家族10,000円

大会二日目

(3月2日 *最小催行人数25名)

観光Aコース

台南古都日帰りコース
旅行代金5,000円

観光Bコース

高雄ディープツアー日帰りコース
旅行代金5,500円

登録締切 11月24日

※参加申込みは、一括して地区事務所へ行います。
詳細・参加申し込みは、幹事または事務局まで
お申し出ください。

2. 10月17日(火)14:00~ホテル別府パストラルに於いて「次年度大分第3グループ「会長・幹事会」が開催され、沼田守生次期幹事が出席されました。

3. 例会変更のお知らせ

- 大分城西RC:10月25日(木)の例会は『夜の例会』の為、同日18:30~「和diningなな瀬」に時間・場所変更
- 大分RC:10月31日(火)の例会は『定款第8条第1節により 休会』
- 大分中央RC:10月31日(火)の例会は『定款第8条第1節により 休会』
- 湯布院RC:11月1日(木)の例会は『定款第8条第1節により 休会』

4. 次週(10月26日)の例会予定

「新会員(二宮秀行・詫磨康雄両会員)歓迎例会」
※18:30~ホテルサンバリーアネックス2F
「ルナ」に変更して開催します。
会員皆様の多数のご参加をお願いします。

5. 本日の回覧

①「第34回別府市近隣RC親睦ソフトボール大会・懇親会」出・欠席

<第34回近隣RCソフトボール大会 「壮行会」>

日時 平成29年10月20日(金)18:30~
場所 焼肉ちはら(予定)
会費 5,000円
*不足分は親睦委員会より補填

<RI第2720地区 大分南RC創立40周年記念式>

日時 平成29年10月21日(土)
16:00~記念式典/17:00~祝賀会
場所 大分オアシスタワーホテル
※クラブを代表して、長野勝行会長、久保田
高史幹事両名で出席します。

<RI第2720地区 職業奉仕・社会奉仕・ 国際奉仕合同フォーラム>

日時 平成29年10月22日(日)13:00~16:30
永田ガバナー講話
「2016年手続要覧の意味を学ぶ」
パネラー討議
「ロータリーにおける奉仕等について」
部門別グループディスカッション
場所 ホルトホール大分
※近隣ソフトボール大会と同日開催の為、荒金
ガバナー補佐に代表して参加していただき
ます。

- ②「ソフトボール大会壮行会」出・欠席(10月20日)
 - ③「新会員(二宮秀行・詫磨康雄両会員)歓迎例会」
出・欠席(10月26日)
 - ④親睦委員会主催「大相撲九州場所観戦」旅行
参加申込み(11月24日(金))
 - ⑤別府市自衛隊協力会より会報誌「扇山」
 - ⑥おぎゃー献金 募金箱
- ### 6. 本日の配布
- ①ロータリーの友 10月号
 - ②週報No. 1841
 - ③週報No. 1842
 - ④Rotary Yoneyama 豆辞典(2017-2018年度版)

■ お祝い

会員誕生日 樽谷 壽生会員(10月23日)
夫人誕生日 黒岩 章子さん(10月21日)
*ご自宅にお花とお菓子をお届けします。
結婚記念日 杉本 邦弘会員(10月24日)
*ご自宅に特選豊後牛肉をお届けします。
皆 勤 中塚 茂次会員(10月18日=10年)

- ニコボックス 委員長 工藤 晴生
- 瑞木一博会員 10月7日・8日、第19回行橋～別府100キロウォークが開催され、4664人が行橋をスタート、ゴールの別府を目指しました。しかし晴天にもかかわらず高温多湿の為、熱中症のウォーカーが多く、救急車のお世話になる大会となりました。因みに26時間内の完歩者3433人、完歩率73.6%。遅い方が多いです。

今回の最高齢者90歳。私もそのうちチャレンジしたいと思います。この度のIM出席できず、失礼いたしました。3口

○観月会 歌詠み会、最優秀 沼田会員 10口、第2位 二宮会員 5口、佳作1 山下布美代会員 2口、佳作2 幸会員 2口、佳作3 荒金会員1 帰ったので落選！ 瑞木会員 2口。

米山奨学生派遣卓話

2017年度米山奨学生 金庸性くん（韓国籍）



2017年度 米山奨学生
金庸性くん



日田R.C
佐竹カウンセラー



大田広域市 Daejeon

『私の価値観について』

自己紹介

- 氏名：金庸性（キムキョンソン）
- 年齢：24歳（日本基準）
- 国籍：韓国
- 学歴：別府大学 国際経営学部 国際経営学科 在学中



韓米海兵連合訓練



行政区域

謙遜？

- 謙遜＝正解？ 誤解？ 間違い？ どっち？
- 文化的差異が作り出すエピソード
- ‘何であなたは自分に自信がないの？’

悟らざるを得ない！

- 無条件的な謙遜も、
- 無条件的な自慢も 良くない！
- 正解は、ありのままの事実を自信を持って語ることで相手に自己アピールをすること！

自信がある！

- はい、確かに自分はいろいろと足りない者です！
- しかし、一度やるって決めたら最後までこなせる自信があるのも事実です！
- 私は、能力がある本物だという自信があります！私は本物です！

自尊心

- 結局重要なのは、ありのままの自分を認め、尊敬すること！
- その理由？ 私だから。私はやればできる人だから！

もう一度言います！

- 無条件的な謙遜も！

- だからと言って無条件的な自慢も！ 良くない！
- ありのままの自分を、自信を持って他人にアピールすること！
- 結論？ 私はすごい人、これからもっとすごい人になれる可能性を持っている人！

最後

- 時代が流れていくのは必然！
- つまり、これこそが真の美徳であると決める基準も少しずつ変わって行く。
- いつまで昔の美徳を永遠な美徳のように持って歩いて行くのは良くない。

ご清聴、誠に有難う御座いました！

ロータリー米山記念奨学会

勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

○シンボルマークについて

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」を表しています。

外国人留学生の支援・交流を通じ、国を超えた絆や信頼関係を築き、やがて、一人ひとりの胸に世界平和を願う“心”を育てるという、事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

米山学友会

学友（奨学期間を終了した元米山奨学生）と現役奨学生によって組織されている会です。

世代と国境を越えた交流の場となっています。

日本では33団体、海外には韓国・台湾・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリラン

カ・マレーシア・ミャンマーにあります。
(2017年5月末現在)

母国での海岸清掃や貧しい子どもへの支援などの奉仕活動を行ったり、ロータリークラブと連携しながら地域貢献活動を行っています。

なぜ、外国人留学生支援なのか？

日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい。

1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。

そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい、国際奉仕事業ではないだろうか」

(『ロータリー米山記念奨学会史』より)